

東急建設株式会社

REV™ を利用し、建設現場の工事写真を確実に保存管理

インダストリー 総合建設業

目的

- ▶ 過酷な環境での運用
- ▶ 確実なデータ保管
- ▶ 管理者不在でも運用できるシステム

ソリューション

- ▶ STORCENTER™ PRO ストレージサーバ 200d REV™ 内蔵モデル
- ▶ RAID 1構成のシステム
- ▶ Autorunを用いた「NTバックアップ自動化バッチプログラム」
- ▶ NTバックアップ
- ▶ Volume Shadow Copy Service
- ▶ Emailアラート機能

概要

過去数年どこのオフィスでも保存すべきデータの数も一件ごとのファイル容量も増大しています。またそうした保存すべきデータ自身の重要性も取り巻く社会環境や、企業の社会的責任のありかたの変化でますます高まっています。

東急建設は、日本国内だけで約 500 ヶ所の建設現場を保有している総合建設企業で日々の施工現場写真など建設現場事業所のデータは絶対に失えない重要なデータです。

東急建設は 2002 年から工事現場事業所に Linux ベースの独自 OS を搭載した NAS を導入しました。しかしながら独自 OS のためバックアップ装置の接続が難しくまた、ハードディスクのトラブルが起こったときにデータの復旧ができないという事態を経験しました。

そこで汎用性の高い、Windows OS ベースのファイルサーバとバックアップ装置の導入の検討をし、Windows® Storage Server 2003 ベースのサーバとリムーバブルハードディスク装置である、REV™ ドライブのセットを導入し、約 200 ヶ所の建設現場事業所で利用されるようになりました。



REV™ 1 MILLION DISKS SOLD

INNOVATION SPOTLIGHT STORAGE SOLUTION CASE STUDY

東急建設株式会社

東急建設株式会社

東急建設は、1946年の創業より全国各地で事業展開し、マンション・医療・工場・研究施設から鉄道・トンネル・高速道路まで幅広い分野で多くの実績を積み上げ、高い信頼を得ている総合建設企業です。あらゆる分野の顧客一人ひとりの声を聞き、建物づくりに向けた研究開発にも取り組みつづけています。

<http://const.tokyu.com/>





REV™の導入で小型でありながら2重のデータ保力ができ現場の社員でも問題なく運用できるバックアップシステムを安価に実現することができました。

システムの検討

サーバの基本要件は、万一のHDDトラブルが起きた場合に、レスキューができる可能性が高いと思われる、Microsoft® Windows® Storage Server 2003 搭載機であることと比較的容易に決定しました。また、RAID構成で、データの保全の一次保力をはかることとしました。

次に、二次保力としてオフサイト管理ができるバックアップ装置を検討しました。ここで要件に挙がる大きな要素が2点確認されました。

第一に、工事現場の事務所に設置することから、一般のオフィスよりも埃などがどうしても多く環境が悪くなってしまうので、そうしたことに耐えられる装置が必要とされました。第二に、全ての工事現場事務所にIT管理者を配置することは不可能ですので、バックアップの運用が誰でも簡単にできることが必要とされました。

まず、第一の要件からテープ装置では要件を満たせないことはすぐわかりましたのでテープ装置に替わるオフサイト用の装置としてREV™装置を検討しました。REV™は、ドライブに媒体をセットすると外部と完全に遮断されクラス1000に相当する気密性を保てますので埃対策にも有効です。

次に第二の要件に対して、特別なアプリケーションソフトなく運用できる方法を探りました。REV™はローカルドライブとしてシステムに認識されることからREV™の媒体をドライブにセットするだけで、Windowsシステムの

autorunよりNTバックアップを起動しバックアップを実行するバッチプログラムを社内開発しました。また、REV™媒体の35GB容量にあわせてサーバ側のデータ領域に2つパーティションをとり、REV™媒体2枚とのセットとしました。

トラブルを未然に防ぐ運用

デイリーのバックアップは、現場事務所の社員によりREV™媒体をドライブにセットするだけで実行されますからとてもシンプルに運用できるようになりました。次に、トラブルを未然に防ぐために、サーバが保有する、emailを利用したアラート機能を利用することとしました。このアラートで、CPU温度の異常やクーリングファンの故障など数々のハードウェアに依存する異常検知をメールを通じて本社管理部門へ通達することができず。いくつかのアラート項目では、しきい値をセットすることによりトラブルの発生を未然に防ぐことが可能になりました。

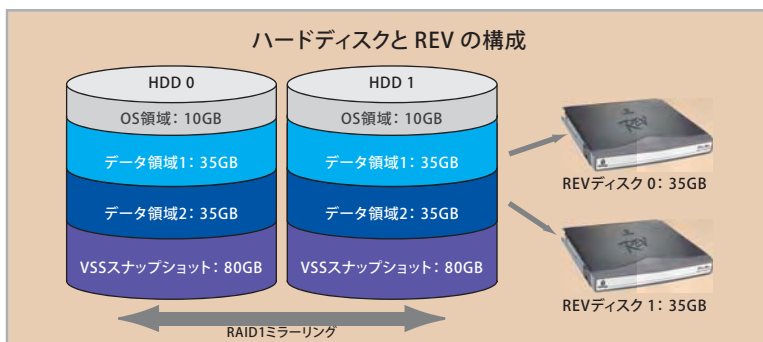
「施工現場は1-2年で完了するので大規模なバックアップ設備の設置には無理がありますがサーバとREV™の導入で小型でありながら2重のデータ保力ができ現場の社員でも問題なく運用できるバックアップシステムを安価に実現することができました。」 - 同社経営企画室システムセンター課長 吉村典之氏



「確実なデータ保力」、「確実なセキュリティ機能」、「簡単かつ安定した運用」、「リーズナブルなコスト」を機種選定の重要項目と設定しました。



東急建設株式会社
経営企画室システムセンター
課長 吉村典之氏



アイオメガ株式会社

製品についてのお問合せ先

email: info-jp@iomega.com



www.iomega.com/jp